

a. 子供こどもの頃ころの夢ゆめは色褪いろあせない落書らくがきで

おも か すべ えが みらい
思うまま書き滑らせて 描く未来へとつながる

- 澄すみ渡わたる空そら 果はてしないほどあお青く

むじやき こころ み ひ
無邪気な心に 充たされ魅かれてく

b. やがて自由じゆうに飛とびまわれる 翼はねを手てに入れて

むくひとみ もと そら む い
無垢な瞳は求めてく 空の向こうへ 行きたいな

c. 止め処とない願ねがいから 一つひとだけ叶かなうのなら

だれ ゆず ゆめ つか おも
誰にも譲りたくはない 夢を掴みたいと思うよ

- 鐘かねが鳴なる音おと 遠とおくから聞きこえてくる

す なお こころ とど ひび
素直な心に 届いては響いてる

- 光ひかりは七色なないろに変わかって 弧こを描えがいてゆく

むくひとみ もと にじ む い
無垢な瞳は求めてく 虹の向こうへ 行きたいな

d. 止め処となく願ねがうほど 忘わすれないでいたいこと

ささひと ゆめ み
支えてくれる人がいて 夢を見ることができるから

a. b. c. d. a. 子供こどもの頃ころの夢ゆめは色褪いろあせない落書らくがきで …

a. こどものころのゆめはいろあせないらくがきで
子供 頃 夢 色 褪 落 書
 おもうままかきすべらせてえがくみらいへとつながる
思 書 滑 描 未来

-. すみわたるそらはてしないほどあおく
澄 渡 空 果 青
 むじゃきなこころにみたされひかれてく
無邪気 心 充 魅

b. やがてじゅうにとびまわれるはねをてにいれて
自由 飛 翼 手 入
 むくなひとみはもとめてくそらのむこうへいきたいな
無垢 瞳 求 空 向 行

c. とめどないねがいからひとつだけかなうのなら
止 処 願 一 叶
 だれにもゆずりたくはないゆめをつかみたいとおもうよ
誰 譲 夢 掴 思

-. かねがなるおととおくからきこえてくる
鐘 鳴 音 遠 聞
 すなおなこころにとどいてはひびいてる
素 直 心 届 響

-. ひかりはなないろにかわってこをえがいてゆく
光 七色 変 弧 描
 むくなひとみはもとめてくにじのむこうへいきたいな
無垢 瞳 求 虹 向 行

d. とめどなくねがうほどわすれないでいたいこと
止 処 願 忘
 ささえてくれるひとがいてゆめをみることができるから
支 人 夢 見

a. b. c. d. a. こどものころのゆめはいろあせないらくがきで…
子供 頃 夢 色 褪 落 書